

水辺の近くでこんな草を見かけたら

通報お願いします！



WEB「ひょうごの環境」



岸辺や水面に緑のマット



細い柄の先に
球状の白い花



茎から1対の葉
が生える(対生)

葉は主脈が目立つ

茎は節があり、中が空洞
表面がツルツルしている

葉の先はやや尖る

この植物は「ナガエツルノゲイトウ」という*特定外来生物で、
放置すると水辺や田畑に大繁茂します！

※外来生物のうち、生態系などに被害を及ぼすものについて国が指定。飼養、栽培、保管、運搬、輸入等が、原則として禁止され、防除の対象。

兵庫県自然鳥獣共生課 078-362-3389

ナガエツルノゲイトウとは？

繁殖力が強く、水面だけでなく陸地でも爆発的に繁茂する水草。国が指定する特定外来生物で、防除の対象となっています。★詳しい生態はWEB「ひょうごの環境」へ

凄まじい繁殖力・再生力

茎の断片から根や芽を出し、繁殖します。直径2mmの根から再生することができます。

(花は5～10月に咲きますが、種子はできません。)

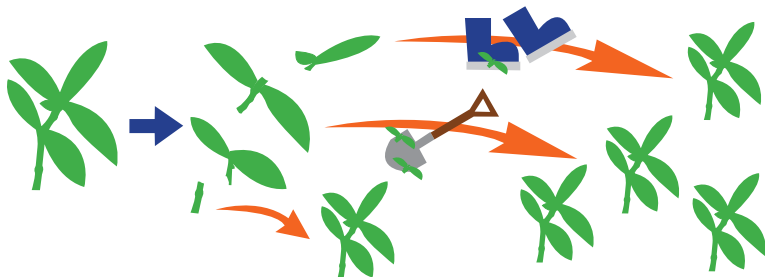


節は簡単にポキポキ折れる



茎の節から再生する根

細切れになった断片は、農具等に付着して拡散、再生します



乾燥に非常に強く、耐塩性もある

燃えにくいので野焼きだけでは駆除できません。刈り取った後も水辺や陸上に直に放置すると再生します。海浜にも生息でき、海浜植物への悪影響が懸念されます。

被害

洪水被害

繁茂したナガエツルノゲイトウが、増水等でちぎれ、大量に流されると、排水溝を塞ぐ等、水流を阻害し、洪水被害の発生が懸念されます。

農業被害

田畑で繁殖すると、作物を覆い、生育不良にする等、農業被害の発生が懸念されます。

生態系被害

ため池等の水面を覆い尽くすため、水質の悪化や、在来生物の生息環境を奪う等の悪影響があります。

安易な駆除作業は逆効果です！！

ナガエツルノゲイトウは長時間の乾燥に耐え、ちぎれた茎や根から容易に再生します。**刈払機で刈り取ったり、土にすき込んでしまうと、細かくちぎれて飛散した根や茎が枯死せず再生し、広範囲に被害を拡げてしまいます。**

専門家と一緒に、適切な方法で駆除に取り組めば、被害を抑えることも可能です。発見したらまずは下記へご連絡お願い致します。



水上から陸上まで、容赦なく大繁茂します



遮光シートやネットを用い、拡散を防ぎながら駆除をします

兵庫県 (078-362-3389) またはお住まいの自治体窓口にご連絡ください。

- ・発見日時、発見場所、発見時の状況をお知らせください。
- ・可能であれば、写真を撮影してください。

※ナガエツルノゲイトウを**生きたまま持ち運ぶことは違法**となります。

もっと知りたい！
兵庫県の自然

ひょうごの環境

兵庫県内の自然環境
総合ページはこちら



外来生物の影響や対策、
法律について知りたい！

ひょうごの環境「外来生物」

兵庫県版ブラックリストや
外来生物法についてはこちら



兵庫県自然鳥獣共生課

078-362-3389

